

平成17年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成17年4月19日			記入者	
部 名	生涯学習部	課 名	スポーツ課	内 線	5236
事務事業名	社会体育普及奨励事業				
予算上の事務事業名	体育の日記念事業				
1 総合計画における位置づけ				施策コード	15210
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります				
基本施策名	第2節 生涯スポーツ・レクリエーションの振興				事業開始年度
施 策 名	第1施策 スポーツ・レクリエーション活動の促進				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
スポーツ振興法					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	スポーツ振興計画～地域スポーツ活性化プラン～		市民自らがスポーツへ取り組むことを基本として、地域におけるスポーツ環境の整備、青少年期のスポーツ環境の整備などを基本目標に各種施策を推進する。		
計画年次	15	年度～	25	年度	
4 事業形態の区分 サービス提供 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
市民が家族そろって運動に親しむ機会を設け、スポーツ・レクリエーションを通じ絆を深め、各自の体力づくり、健康づくり意識の高揚と生涯スポーツの基盤をつくる。				市民	
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
平成16年度決算見込：366千円 ファミリーオリムピック(体力テスト・記録測定・ニュースポーツの紹介) 相模原市体育指導委員連絡協議会へ委託					
6 関連・類似事業や他市の状況					
県内19市のうち、16市で同事業(体育の日関連事業)を実施					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事 業 費	378	164	360	410	410
一般財源	378	164	360	410	410
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	136	132	132	132	132
事業コスト合計(a)	514	296	492	542	542
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	ファミリーオリムピック			対象名称(単位)	実施回数
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	514	296	492	542	542
対象数	1	1	1	1	1
単位あたり経費(円)	514,000	296,000	492,000	542,000	542,000
前年度比		0.58	1.66	1.10	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	ファミリー-オリンピック実施回数		指標式と指標の説明 ファミリー-オリンピック実施回数（H14雨天中止、H15雨天中止、H16午前のみ開催・午後雨天中止）		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）
実績	0.0	0.0	1.0		
目標	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
目標達成度	0.00	0.00	1.00		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	ファミリー-オリンピック参加者数（人）		指標式と指標の説明 参加者数（人）（H14雨天中止、H15雨天中止、H16午前のみ開催・午後雨天中止）		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）
実績	0.0	0.0	86.0		
目標	500.0	500.0	500.0	500.0	500.0
目標達成度	0.0	0.0	17.2		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
C	<input type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を享受している。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業			
	[]：概ね良好な状況である事業			
	[]：見直しを行う必要がある事業			
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		ここ数年は雨天のため、計画どおりに実施することができなかったが、今後は、予備日や室内での開催を含め雨天対策を検討する。なお、生涯スポーツの基盤づくりという本事業の目的は本市のスポーツ振興計画における施策の柱であるため、より効果的な方法で実施をしたい。	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 「健康」をキーワードに、保健所（市健康づくり運動普及員等）と協力して事業を行う。 また、新競技場の利用を視野に入れた企画を作成する必要がある。			14 課題として認識されたこと 雨天の場合は中止としているため、予備日を設けるなどの検討が必要である。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		事業の実施方法の検討等抜本的な見直しが必要である。（行政評価検討委員会による外部意見・・・事業の実施方法について市民意見を聴取し、スポーツの振興において、効果的で、戦略的な事業となるよう抜本的な見直しが必要である。）	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			